

1) 第9233号(昭和55年7月22日第三種郵便物認可)

梨本一長は結婚
会のあいさつで
「地域社会の母校
に対する求人需要
は高まるばかりだ
が、中学生の工業
高校への応募状況
が好ましくないこ
とが現状の課題
これでは将来的な
人材の供給に至ら
ないため、地域の



総会では、平成三十年度
決算、令和元年度予算を原
案通り承認したほか、PT
Aが設置を計画、同委会が
百五周年記念事業として募
金を呼びかけて財政支援し
た普通教室、多目的教室
会議室へのエアコン設置工
事について、新潟県の緊急
対策によって費用の大半が

ルドビップで令和元年度総会、懇親会を開き、昭和三十一年から平成三十一年までに同校を卒業した同窓生ら三百十六人が出席。旧交を温めるとともに、インターハイ、北信越大会、溶接甲子園、ロボット競技会などに出場する部活動を激励した。

梨本会長は懇親会を開催される予定で、梨本会長は同大会を小中学生に対する

新潟県立高央工業高校同窓会（梨本正實会長）は十四日午後六時三十分から、三条市旭町二、ジオ・ワー ルドビップで令和元年度総会、懇親会を開き、昭和三十一 年から平成三十一年ま オーレ長岡を会場に、「全国財産である母校の情報と、ものづくりの面白さを重ねて、中小学生に強力に発信することが求められる」と述べた。

A black and white photograph of Toshiaki Kuroda, a middle-aged man with glasses, wearing a dark suit and tie. He is standing behind a podium with a microphone, looking slightly to his left. The background is a large, stylized banner with Japanese characters.

A black and white photograph of Toshiaki Kuroda, a man with glasses and a suit, speaking into a microphone at a podium.

小中学生へ工業高PR、全国ロボット競技会主管校に

設置支援のエアコン7月稼働 新潟県央工業高校同窓会

新潟県央工業高校同窓会 晴れ
晤われことや、同窓会の支 援もあって、四月から予定 していいた保護者からの電気 代徴収を行わないことに なったことも報告した。工 アコンは三月二十八日まで に設置され、七月一日から 稼働する予定。
木村栄一校長は、「アコ 大会運営の成功へ、也或 ムで生徒を受け入れていい 地域企業にも感謝した。
全国ロボット競技大会」
長岡に向けても、「今口 職員の役員二百人、生徒の
補助役員三百人が必要。多くの生徒を参加させ、補助役員として関わらせたい」と述べた。

本校第一校長は、二三二二年設置について「PTA、同窓会の皆様の熱い思いで設置に至つたもので、この支援を求めていた。」

熱いのがなければ設置は今もなかつたものと考えている。感謝。インター、現場実習、デュアルシステム活動の激励では、七日間に亘る甲子園に向けた第一回全国高等学校野球選手権新潟大会を控える野球部活動の激励では、七日間に亘る甲子園に向けた第一回全国高等学校野球選手権新潟大会を控える野球

日本へベスト3を上回るベスト16を目標に掲げたチームにはない。『音楽劇は結果でない』としたら、すでに彼らは勝利者。開幕六日（土）に開会式が控えており、三年生十二人が一人も欠けることなく、大きく成長したことが大きな特徴といい、星野耕一監督は「これまで指導してき

野球部は七月まで残り約三週間、選手とともに戦つて参りたい」と、チームの状況を説明した。

兄弟校の県立三条商業高校同窓会、伊藤寛一会長の音頭で乾杯して懇親会となり、六十歳以上の年齢差を越えて同窓生が歓談していた。

（外山）

列山

越後ジヤドナル

発行所 櫻越後ジャーナル社
新潟県三条市西本成寺
2丁目13-36
愛称:西ヶ嶺さくら街道
TEL (0265) 35-2290
FAX (0265) 35-3575
E-mail sakurayoshi@iijmedia.ne.jp

購読料 1か月 1080円
1部 50円

情報は☎35-2290
(株)越後ジャーナル社

を手渡した